

2008 年度

科目名 介護概論	対象学科・学年 教育教福 2 回生	担当者 西野 美知子
授業テーマ 家族および地域社会での介護と関係機関との連携		
授業の概要と目標 私たちは健康上の問題をもったとき、家族だけでなくそれぞれの問題にあった専門家の援助を必要とします。一方、援助する側に立ったとき、特に長期間援助が必要なときは、本人のみならず家族を含めた生活の質を落とさない相談支援が必要です。特に相談を受ける事の多い社会福祉士にとって相手を理解することから始まり、援助の展開方法、介護技術など幅広い知識と実践する事が必要となります。 このため介護全般と、援助を効果的に行うための関係機関の連携の重要性について知っていただきたいと思います。		
評価方法 学期末テストの成績と出席、またレポート等により評価します。		
テキスト 社会福祉士養成講座 1 4 介護概論 生活援助のための介護手引	著者 福祉士養成講座 編集委員会 西村 洋子 他	出版社 中央法規出版 中央法規出版
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 社会福祉に求められる介護 2. 介護の働き 3. 介護を必要とする人間の理解 4. 介護に関わる関係職種 (1) 5. 介護に関わる関係職種 (2) 6. 介護技術総論 (1) 7. 介護技術総論 (2) 8. 介護技術総論 (3) 9. 介護技術各論 (1) 10. 介護技術各論 (2) 11. 介護技術各論 (3) 12. 介護技術各論 (4) 13. 介護技術各論 (5) 14. 介護機器 15. 介護活動実践論		
介護福祉士と介護 介護問題 介護制度の変遷 介護の原則 職業倫理 保険、医療、福祉との連携、介護保険の理解 対象中心の連携のあり方 身辺介護の技法 コミュニケーション技法 レクリエーション技法 生活自立の拡大 住環境の整備 日常生活の介護技術 (1) 日常生活の介護技術 (2) 移動困難な人の介護技術 (実習) 医療の継続 医療処置を必要としている人の介護 認知症 高齢者の介護 ターミナルケア 福祉用具の概念 活用		